

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!



あげたて! NEWS

子どもたちが主役 こどもの城10周年記念・来館者数200万人 達成記念式典



お姉さんと一緒に楽しく体操

10月29日、こどもの城で開館10周年と来場者200万人達成を記念した式典が行われました。当日は、市内に住む子どもと保護者ら約70組が来場し、式典に先駆けて行われたNHK教育テレビ8代目体操のおにいさん・瀬戸口清文さんによる「せとちゃんたちとホップ☆ステップ☆ジャンプ!」に参加しました。

記念式典では、ステージ上に集まった子どもたちがくす玉割りや、記念の撮影会をするなど、子どもたちが主役の式典となりました。



バレーボールの楽しさを教える上尾メディックスの選手(左)

幅広い世代が交流 コミ協フェスタin大谷2016

10月16日、市民体育館で大谷地区コミュニティ推進協議会主催による「コミ協フェスタin大谷2016」が開催されました。当日は、晴天にも恵まれ市内外から約8,500人が来場。多くの人でにぎわいました。体育館アリーナでは、「キラリ☆あげおPR大使」の上尾メディックスの選手たちがソフトバレーボールコーナーを開き、地域の皆さんと触れ合いました。

その他にも、各種団体によるステージ発表やフリーマーケットなどが行われ、幅広い世代間の交流が深まりました。

五輪銅メダリストが直接指導 わくわくランド15周年記念イベント 松田文志さんの水泳教室



実演して指導する松田さん

11月3日、健康ラザわくわくランドで開館15周年記念イベントとして、水泳教室が開催され、リオデジャネイロ五輪の銅メダリスト・松田文志さんが直接指導しました。世界レベルの泳力を目の当たりにした20組の親子からは「泳ぎがすごく速くてかっこいい」「子どもたちにとって貴重な経験です」と、驚きと喜びの声が上がりました。

教室後の式典では、松田さんから渡された銅メダルを手にして記念撮影をするなど、参加者に忘れられない体験となりました。

健康を通じてまちの発展を 「上尾市・日本薬科大学の相互連携に関する協定」 を締結



丁・日本薬科大学長(左)と遠藤副市長

10月8日、上尾市役所で「上尾市・日本薬科大学の相互連携に関する協定」締結式が行われました。

この協定は、上尾市と日本薬科大学が相互に連携することにより、地域社会の形成、発展および人材育成に寄与することを目的としたものです。

遠藤副市長は「専門知識を生かした講座の開催など、健康づくりに役立つ事業を展開していきたい」と今後の抱負を語り、同大学の丁宗鐵学長は「健康を通じてまちの発展に貢献したい」と意気込みを語りました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。